

【職場討議資料より①】

今年こそ大幅賃上げ! ストライキで決起し、ベアを勝ち取ろう!
物価高から暮らしを守り、医療・看護・介護に人材を確保する、
暮らしと労働実態に見合った大幅賃上げを獲得しよう!!

■使用者・政府の不誠実な姿勢とは「断固たたかう!」24春闘

組合員のみなさん、2024年春闘がはじまります。2月22日(木)が要求提出日。ストライキ権を確立し、事前の要求説明交渉を配置して、3月13日(水)回答指定日の回答引き出し、翌14日(木)の産別統一行動・統一ストライキに取り組みましょう。

物価やエネルギー価格が高騰し、暮らしが大変です。他産業で賃上げが進み、ケア労働の現場から人材が流出しています。コロナ禍で疲弊し、多くの仲間が職場を去りました。

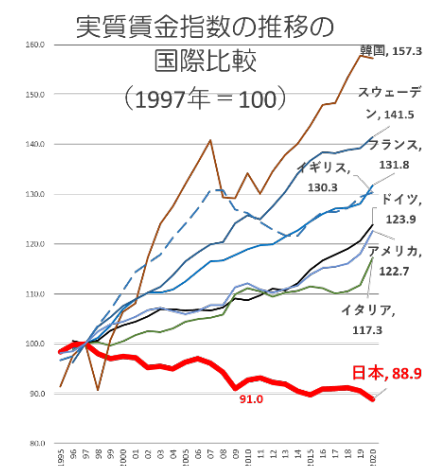
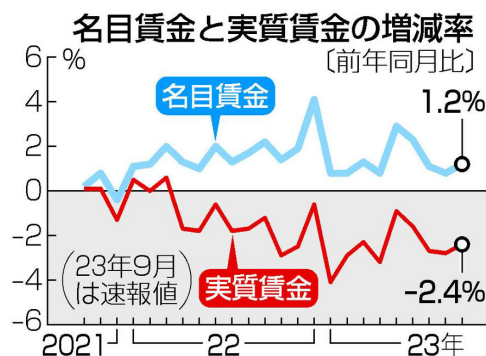
命と向き合い、生きることを支える看護、介護の現場が、その仕事の必要性・重要性に見合う、魅力あるものとなるよう、今こそ大幅賃上げが必要です。

新型コロナから命を守るため奮闘した世界の看護師たちは、今、ストライキに立ち上がり、大幅賃上げを実現しています。コロナで人員不足に陥り、激しいインフレが直撃し、医療現場にいのちを守る人材を確保する処遇改善が、世界で必要になっているからです。

インフレは日本も同じ。何より、世界で最も高齢化が進み、実質賃金の下がり続ける日本でこそ、ケア労働に人材を確保する大幅賃上げが必要です。医療・介護労働者の暮らしを守り、人材を確保できる大幅賃上げを、ストを構え、圧力をかけ、実現しましょう。



- 統一要求提出：2月22日(木)
- 統一回答指定：3月13日(水)
- 産別統一行動：3月14日(木)
- 第2次統一行動：4月18日(木)



* アメリカ 医療従事者7万5000人以上が賃上げ求めストライキ

昨年、アメリカでは、看護師、教員、俳優・脚本家、自動車労働者など、50万人がストライキに立ち上がり、多くの労働協約を勝ち取りました。7,000人のニューヨーク看護師連盟は、看護師1人当たり患者数の上限を定めた協約と19%の賃上げを勝ち取り、西海岸の医療大手カイザー・パーマネンテでは7万5000人がストで決起し、21%の賃上げを勝ち取っています。